

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標1 安心して暮らせるまちづくり	1 地域での防災・避難行動要支援者の避難支援体制づくり		<ul style="list-style-type: none"> • あなたは、災害時に備えてどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版) (令和2年3月)p.58~59 /障害福祉課】 	(障害者調査) ・避難先での医療・治療体制の整備：37.2% ・病気・障害の種類ごとの必要に対応した設備やサービス：27.4% ・病気や障害のある人が避難するための地域ぐるみの協力体制の確立：26.2% ・災害が発生したときの迅速な避難誘導体制の確立：24.3% (障害児調査) ・病気・障害の種類ごとの必要に対応した設備やサービス：47.7% ・病気や障害のある人が避難するための地域ぐるみの協力体制の確立：43.1% ・避難先での医療・治療体制の整備：38.8% ・病気・障害のある人に配慮した災害情報などの伝達体制の充実：26.0% ・避難先で安心して過ごせる仲間づくりの工夫：26.0%
			<ul style="list-style-type: none"> • 災害に対して自ら対策を講じている人の割合 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.132 /広報広聴課広聴担当室】 	・80.4% (平成25年度：76.9%)
			<ul style="list-style-type: none"> • あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.133 /広報広聴課広聴担当室】 	・消火器の設置：28.7% (平成25年度：28.6%) ・住宅用火災警報機の設置：38.3% (平成25年度：36.3%) ・家具などの転倒防止：32.7% (平成25年度：33.1%) ・水や食料の備蓄：49.0% (平成25年度：50.8%) ・非常持ち出し用具の確保：34.1% (平成25年度：33.6%) ・身内との連絡方法の確立：25.5% (平成25年度：29.3%) ・避難経路や避難場所の確認：25.1% (平成25年度：27.4%) ・防災訓練などへの参加：14.3% (平成25年度：14%)
			<ul style="list-style-type: none"> • あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているか 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.163 /広報広聴課広聴担当室】 	「事故や災害に強い安全なまち」 満足：10.7% 普通：48.9% 不満：21.5% (平成25年度) 満足：8.6% 普通：49.2% 不満：24.5%
			<ul style="list-style-type: none"> • 災害の避難所では、女性への配慮が欠け、人権侵害が発生しがちだと思う 【男女共同参画社会に関する市民意識調査(平成29年3月)p.34 /男女共同参画課】 	・そう思う：18.0% ・ある程度はそう思う：39.3% ・どちらともいえない：28.5% ・あまりそうは思わない：6.9% ・全くそうは思わない：1.7%
	2 快適な生活環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> • ごみを減らす • ごみの分別の徹底 • 飼い主のマナー向上 • 地域猫活動に協力する • ごみを持ちかえる • マイバッグを活用する • 家屋の省エネ化等 • エコドライブの推進 • 省エネ家電への買い替え 	<ul style="list-style-type: none"> • あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、あなたの考えに最も近いものをお答えください 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.144・162 /広報広聴課広聴担当室】 	「緑地・河川などの自然環境」 ・満足：21.1%、普通：47.0%、不満：17.7% ・(平成25年度：満足：18.8%、普通：48.5%、不満：21.6%) 「空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ」 ・満足：22%、普通：44.5%、不満：24.9% ・(平成25年度：満足：21%、普通：46.9%、不満：25.4%)

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標1 安心して暮らせるまちづくり	3 地域での防犯・安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 路上喫煙をしない 振り込め詐欺や悪質な訪問販売に注意する 犯罪に巻き込まれない知識を子どもに伝える 声かけをする ひったくり防止の自転車かごカバーを活用する 	<ul style="list-style-type: none"> あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.19 / 広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 : 2.8% (平成25年度: 3.6%) 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 : 0.6% (平成25年度: 0.7%) 通信販売(ネットオークション含む)で購入した商品やサービスでのトラブルや被害: 3.6% (平成25年度: 2.6%) 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 : 0.7% (平成25年度: 0.5%) トラブルや被害にあっていない : 88.1% (平成25年度: 85.7%)
			<ul style="list-style-type: none"> より子どもを生み育てやすくするために、国や自治体にどのような「政策」を期待しますか 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.94 / 子ども政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが安心して外で遊んだり通学したりできるよう、防犯対策を充実させること : 就学前児童保護者76.5%、小学生保護者74.5%、中学生保護者54.9%、一般市民67.5%
			<ul style="list-style-type: none"> 子どもが外出する際、不安に感じることはありますか。 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.86 / 子ども政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> 暗い通りや見通しのきかないところが多く、犯罪の被害にあわないか心配であること : 小学生保護者61.4%、中学生保護者61.5% 歩道や信号がない通りが多く、安全に配慮がされていないこと : 小学生保護者47.3%、中学生保護者17.7% 歩道の段差などが歩行や自転車の通行の妨げになっていること : 小学生保護者20.6%、中学生保護者16.1%
			<ul style="list-style-type: none"> お子さんの安全のために、今後どのような対策に重点をおくべきだと思いますか 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.89 / 子ども政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> 住民に犯罪情報の提供を行い、自主防犯を促進すること : 小学生保護者62.5%、中学生保護者61.5% 学校付近や通学路でPTAや地域住民等と学校が連携した安全パトロール活動等を行うこと : 小学生保護者52.3%、中学生保護者29.7% 子どもや保護者に対する防犯講習を行うこと : 小学生保護者33.2%、中学生保護者17.7%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.163 / 広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 「事故や災害に強い安全なまち」 満足 : 10.7%、普通 : 48.9%、不満 : 21.5% (平成25年度 : 満足 : 8.6%、普通 : 49.2%、不満 : 24.5%)
	4 障壁のないまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 違法駐車・違法駐輪をしない 電車・バスで席をゆする 子ども・高齢者・認知症や障害のある人等について理解を深める 声かけをする 	<ul style="list-style-type: none"> 外出のとき、困ることがありますか。特に市内のことについてお答えください。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.45~46 / 障害福祉課】 	<ul style="list-style-type: none"> (障害者調査) 駅や建物の階段、段差 : 26.8% 道路の段差、路面のでこぼこ : 23.8% 歩道が少ない・狭い : 17.9% 特に不便や困ることはない : 25.3% (障害児調査) 駅や建物の階段、段差 : 19.8% 道路の段差、路面のでこぼこ : 19.4% 歩道が少ない・狭い : 32.5% 特に不便や困ることはない : 19.8%
			<ul style="list-style-type: none"> 通学、送迎の交通環境がよい 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.296 / 子ども政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> そう思う : 29.2%、そう思わない : 31.5%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、あなたの考えに最も近いものをお答えください 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.154 / 広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 「道路、公園、下水道などの都市施設」 満足 : 21.5%、普通 : 42.0%、不満 : 25.8% (平成25年度 : 満足 : 18.4%、普通 : 44%、不満 : 28.4%)

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果	
基本目標1 安心して暮らせるまちづくり	5 健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に健康診査を受診する 自らの健康は自ら管理する意識を持つ バランスのとれた食事・適度な運動と休養など望ましい生活習慣を心がける 自分にあったストレス対処法を見つける たばこの害を正しく理解する 	<ul style="list-style-type: none"> 健康のためにやっている(気をつけている) こと 【健康松戸21Ⅲ中間評価報告書(平成31年4月)p.25 /健康推進課】 	<ul style="list-style-type: none"> 食事や栄養に気をつけている：53.8% (平成25年度：53.0%) 体を動かしたり、運動をするようにしている：48.5% (平成25年度：45.2%) 休養や睡眠を十分とるようにしている：34.7% (平成25年度：35.3%) 	
			<ul style="list-style-type: none"> 本人が健康であると思う人の割合 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.86 /広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 健康だと思う：64% (平成25年度：63.7%) どちらともいえない：13.5% (平成25年度：14.2%) 健康ではない：20.8% (平成25年度：20%) 	
			<ul style="list-style-type: none"> 生きがい感×本人の健康感 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.82 /広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 非常に健康だと思う人の90.1% (平成25年度：92%) が生きがいを感じている。 健康でないとする人のうち、生きがいを感じているのは47.5% (平成25年度：56.5%) 	
			<ul style="list-style-type: none"> あなたは「食育」に関心がありますか 【平成28年度「食育」に関する市民及び大学生アンケート調査報告書(平成29年3月)p.16 /健康福祉政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> ある、どちらかといえばある：75.8% (平成25年度：ある、どちらかといえばある：84.4%) 	
			<ul style="list-style-type: none"> あなたが健康を維持していくためには、どのようなものがあればよいと思いますか 【いきいき安心プランⅥまっど策定のためのアンケート調査報告書(単純集計結果)(平成29年3月)p.10・p.38 /高齢者支援課・介護保険課】 	<ul style="list-style-type: none"> 健康維持等のために活動できる場所：若年者54.5%、要支援認定者32% 必要な時に相談や助言をしてくれる専門機関：若年者40.2%、要支援認定者52% 運動などに一緒に取り組める仲間：若年者33.7%、要支援認定者29.8% 	
	<ul style="list-style-type: none"> スポーツを行っている市民の割合 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.112 /広報広聴課広聴担当室】 		<ul style="list-style-type: none"> している：34.7%、現在はしていない：36.8%、していない：26.5% (平成25年度) している：34.5%、現在はしていない：35.4%、していない：26.4%) 		
	6 地域医療の充実		<ul style="list-style-type: none"> あなたには「かかりつけ医」がいますか 【「健康づくり」に関する市民アンケート調査報告書(平成30年3月)p.63 /健康推進課】 	<ul style="list-style-type: none"> 松戸市内にいる：57.8%、松戸市外にいる：8.3%、いない：33.9% 	
			<ul style="list-style-type: none"> かかりつけ医・かかりつけ薬剤師を持つ 日頃から、休日・夜間等の医療体制を知っておく 在宅医療・介護保険制度の基礎知識を知っておく 	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度の理解度 【いきいき安心プランⅥまっど策定のためのアンケート調査報告書(単純集計結果)(平成29年3月)p.24・p.90 /高齢者支援課・介護保険課】 	<ul style="list-style-type: none"> 原則として40歳以上の方全員が加入し、保険料を納める：若年者72.2%、要支援認定者53.4% 介護保険のサービスを利用する場合、まず市に要介護(要支援)認定の申請をする：若年者65.3%、要支援認定者63.2%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.161 /広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 「保健・医療・福祉サービス」 満足：28.9%、普通：45.4%、不満：14.2% (平成25年度：満足：21.3%、普通：51.3%、不満：17.8%) 	

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標1 安心して暮らせるまちづくり	7 相談支援・情報提供の充実		<ul style="list-style-type: none"> あなたは松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.33 / 広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 新聞、雑誌：11.4% (平成25年度：16.2%) 広報紙(広報まつど)：65.7% (平成25年度：65%) 松戸市のホームページ：17.9% (平成25年度：18.5%)
			<ul style="list-style-type: none"> 松戸市では、平成24年度から、障害に関する地域の相談支援の拠点として「基幹相談支援センターCoco」を設置しています。あなたは「基幹相談支援センターCoco」を知っていますか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.23~24 / 障害福祉課】 	<ul style="list-style-type: none"> (障害者調査) 知っており、利用している(利用したことがある)：4.3% 知っているが、利用したことはない：7.1% 今まで知らなかった：84.0% (障害児調査) 知っており、利用している(利用したことがある)：5.7% 知っているが、利用したことはない：19.2% 今まで知らなかった：74.0%
			<ul style="list-style-type: none"> 松戸市では、障害者虐待防止・障害者差別相談センターを設置し、障害者に対する虐待や差別の相談を受け付けています。あなたは、通報・相談窓口について知っていますか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.54~55 / 障害福祉課】 	<ul style="list-style-type: none"> (障害者調査) 知っている：18.8% 知らない：72.2% (障害児調査) 知っている：29.5% 知らない：68.3%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたに何か困りごとがあったときに相談できる人や窓口はありますか。 【いきいき安心プランⅥまつど策定のためのアンケート調査報告書(単純集計結果)(平成29年3月)p.17・65・124 / 高齢者支援課・介護保険課】 	<ul style="list-style-type: none"> (若年者調査) 同居家族：71.9%、兄弟姉妹等親族：46.5%、近隣・友人：38.7% (事業対象者・要支援認定者) 別居の子ども：47.4%、同居家族：42.5%、ケアマネ：36.3%、 (要介護認定者) 同居家族：60.0%、ケアマネ：59.3%、別居の子ども：38.0%、医師等：21.3%
			<ul style="list-style-type: none"> 公的機関(市役所窓口)に相談しなかった理由 【子育て世帯生活実態調査報告書(平成30年3月)p.178 / 子ども家庭相談課】 	<ul style="list-style-type: none"> (困窮層：小学5年生保護者) 相談したいと思ったことがなかった 61.8% 相談したかったが、抵抗があった 16.7% 相談時間や場所などが使いつらかった 7.8% 相談する窓口や方法がわからなかった 13.7% (一般層：小学5年生保護者) 相談したいと思ったことがなかった 91.7% 相談したかったが、抵抗があった 3.3% 相談時間や場所などが使いつらかった 1.2% 相談する窓口や方法がわからなかった 3.7%
	<ul style="list-style-type: none"> 子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手、または相談できる場所がありますか 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.15 / 子ども政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> (就学前児童保護者) いる/ある：92.4%、いない/ない：4.3% (小学生保護者) いる/ある：96.8%、いない/ない：2.6% (中学生保護者) いる/ある：97.2%、いない/ない：2.8% 		
	築ア8 システム包 テ域 ム包 の括 構ケ	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステムの仕組みを理解する。 地域活動やボランティア活動に関心をもち、自分に役立つ情報を収集する。 		

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標1 安心して暮らせるまちづくり	9 生活を守る権利擁護の普及	<ul style="list-style-type: none"> 制度を知る 制度の利用を考える 	<ul style="list-style-type: none"> あなたは、高齢者が安心して暮らせるための権利擁護の制度や仕組みを知っていますか 【いきいき安心プランⅥまつど策定のためのアンケート調査報告書(単純集計結果)(平成29年3月)p.136/高齢者支援課・介護保険課】 過去1年の間に、障害福祉サービス等を利用したことがありますか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.14~15/障害福祉課】 	(要介護認定者) ・日常生活自立支援事業：19.4% ・成年後見制度：19.4% ・高齢者虐待の通報・相談窓口：9.2% ・いずれも知らない：57.8% (障害者の利用状況) ・利用したことがある：22.6% ・利用したことがない：64.4% ・わからない：4.5% (障害児の利用状況) ・利用したことがある：60.9% ・利用したことがない：33.8% ・わからない：4.6%
	10 生活困窮者の自立支援	<ul style="list-style-type: none"> 不安や心配を抱えたら一人で悩まず、深刻化する前に相談する。 「松戸市自立相談支援センター」をはじめとして、生活困窮者自立支援制度の存在や役割を知る フードバンクへの食料の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを対象とした支援制度の利用率 【子育て世帯生活実態調査報告書(平成30年3月)p.163/子ども家庭相談課】 	「フードバンクによる食料支援」 (小学5年生)・困窮層：0.6% 一般層：0.3% (中学2年生)・困窮層：0.5% 一般層：0.2% 「地域の方々が運営する子ども食堂」 (小学5年生)・困窮層：3.4% 一般層：2.1% (中学2年生)・困窮層：2.1% 一般層：0.4%
	11 利用者本位のサービスの提供・福祉サービスの質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 問題点や課題を意見表明する 		
基本目標2 自立と参加の促進	のン1 推テ 進イ制 ア度 活ボ 動ラ	<ul style="list-style-type: none"> 地域で活動する制度ボランティアに積極的に相談する 		
	2 生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習活動、地域活動に参加する 生涯学習の成果を地域活動で生かす 自分の持っている知識や経験を生涯学習の場で生かす 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動を行っている市民の割合 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.102/広報広聴課広聴担当室】 学習活動の成果を地域社会に生かしている市民の割合 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.107/広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ毎日：6.8%、週に数日ほど：12.0%、月に数日ほど：17.7%、全くない：45.8% (平成25年度) ほぼ毎日：7.2%、週に数日ほど：12.6%、月に数日ほど：19.1%、全くない：43.1% 学習活動の成果が生かされている：59.4%(平成25年度：58.9%) 学習活動の成果は生かされていない：7.2%(平成25年度：6.8%) 学習活動をしたことがない：27.2%(平成25年度：26.0%)
		<ul style="list-style-type: none"> この1年間に、あなたは、趣味や学習、スポーツなどの活動をしましたか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.47・49/障害福祉課】 	知識や技術を身につける学習活動 (障害者調査) 6.0% (障害児調査) 18.1%	

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標2 自立と参加の促進	3 就労の支援	・社会参加への意識を持つ	<ul style="list-style-type: none"> これから特に力を入れてほしい(優先的に実施してほしい) 障害者福祉施策はどのようなことですか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.68~69 /障害福祉課】 	就労の援助や雇用の促進 (障害者調査) 17.2% (障害児調査) 45.6%
			<ul style="list-style-type: none"> 女性の就業割合 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.76 /広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 69.4% (平成25年度) 61.9%
			<ul style="list-style-type: none"> ひとり親(母親)の就労状況(生活困難度別) 【子育て世帯生活実態調査報告書(平成30年3月)p.13・14/子ども家庭相談課】 	(小学5年生困窮層) ・正規13.6% 非正規56.1% 専業主婦等24.2% (小学5年生一般層) ・正規12.4% 非正規45.7% 専業主婦等34.3% (中学2年生困窮層) ・正規26.7% 非正規60% 専業主婦等8.9% (中学2年生一般層) ・正規43.1% 非正規41.7% 専業主婦等9.3%
			<ul style="list-style-type: none"> 保護者の就業状況 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.25/子ども政策課】 	【母親(就学前児童保護者)】 ・フルタイム、パートタイムでの就労：58.4%(平成25年度：42.7%) ・就労していない：38.1%(平成25年度：54.7%) 【母親(小学生保護者)】 ・フルタイム、パートタイムでの就労：70.1%(平成25年度：57.1%) ・就労していない：26.7%(平成25年度：38.6%) 【父親(就学前児童保護者)】 ・フルタイム、パートタイムでの就労：94.7%(平成25年度：92.2%) ・就労していない：1.1%(平成25年度：1.4%) 【父親(小学生保護者)】 ・フルタイム、パートタイムでの就労：94%(平成25年度：89%) ・就労していない：1.7%(平成25年度：1.4%)
			<ul style="list-style-type: none"> 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.32/子ども政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所(園)等の保育料が高いため：(母親：7.0%、父親0%) 希望する保育所(園)等に空きがないため：(母親：13.0%、父親0%) 幼稚園に長時間預けられないため：(母親：13.0%、父親0%) 自分の知識、能力にあう仕事がないため：(母親：4%、父親：16.7%) 家族の考え方(親族の理解が得られない)等、就労する環境が整っていないため：(母親：16%、父親：0%) その他(自身の病気・求職活動中等)：(母親：33%、父親：50%)

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
<p>基本目標2 自立と参加の促進</p>	<p>4 地域福祉推進のための担い手の育成（推進項目）</p>	<p>・地域での活動に参加する ・地域における生活課題について共通の認識を持つ</p>	<p>・あなたは市民活動にどの程度関心がありますか 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.13/市民自治課】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大いに関心がある：3.7%（平成22年度：5.1%） ・ある程度関心がある：32.6%（平成22年度：37.1%） ・どちらともいえない：24.9%（平成22年度：23.9%） ・あまり関心がない：29.7%（平成22年度：27.9%） ・全く関心がない：8.1%（平成22年度：4.9%）
			<p>・あなたは、これまで市民活動に参加したことがありますか。 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.14/市民自治課】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在もしている：13.6%（平成22年度：13.4%） ・以前はしていたが、今はしていない：22%（平成22年度：21.9%） ・これまでしたことはない：62.5%（平成22年度：62.7%）
			<p>・あなたがこれまで、市民活動に参加したことがない理由は何ですか。 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.15/市民自治課】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・きっかけや機会がない：47.8%（平成22年度：48.9%） ・忙しくて時間がない：40.5%（平成22年度：38.8%） ・興味や関心がない：24.1%（平成22年度：20.7%） ・活動に関する情報が得られない：22.9%（平成22年度：26.7%） ・一緒に活動する仲間がいない：19.1%（平成22年度：19.2%）
			<p>・あなたが市民活動に参加して感じることについて 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.19/市民自治課】</p>	<p>（良かったと感じること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友人を得ることができた：39.9% ・異年齢、異業種の人などと交流ができた：38.4% ・充実感、満足感を得ることができた：22.3% ・活動そのものが楽しかった：22.1% <p>（いやだと感じていること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の都合のつく時間に活動できない：22.3% ・会員の中で限られた人だけが活動している：19.4% ・団体の事務など特定の人に負担がかかる：17.2% ・団体の役員などが回ってくる：13%
			<p>・あなたは、今後、市民活動に参加したいと思いますか。 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.20/市民自治課】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ぜひ参加したい：3.3%（平成22年度：3.3%） ・機会があれば参加したい：38.2%（平成22年度：42.6%） ・参加したくない：21.1%（平成22年度：17.3%） ・わからない：34.2%（平成22年度：33.1%）
			<p>・子ども会以外の地域活動への参加の「現状」と「今後」の意向を教えてください 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.85 / 子ども政策課】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・祭り（現状：52.6% 今後：51.8%） ・近所の清掃（現状：31.7% 今後：37%） ・ボランティア活動（現状：5% 今後：14.3%）
			<p>・市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.58 / 広報広聴課広聴担当室】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・参加している：28.7%（平成25年度：28.9%） ・参加していない：66.5%（平成25年度：64.7%）

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標2 自立と参加の促進	5 支援 障害者の自立した地域生活の	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会のイベント等に障害のある人を積極的に勧誘し、交流する 地域に障害のある人がいることが当たり前という認識を持つようにする 親子で障害のある人について話す機会を作るようにする ボランティア活動に興味・関心をもち、積極的に参加する 障害のある人と触れ合う努力をする 	<ul style="list-style-type: none"> あなたは、今までに障害のある人と日常生活の中でふれあう機会がありましたか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.71 /障害福祉課】 	<ul style="list-style-type: none"> ある：54.0% ない：45.6%
			<ul style="list-style-type: none"> 【今までに障害のある人と日常生活の中でふれあう機会が「ある」と回答した方そのきっかけはどのようなことですか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.72 /障害福祉課】 	<ul style="list-style-type: none"> 家族や親戚に障害のある人がいる・いた：47.4% 職場で一緒に働いている・働いた：22.0% 友人や知人に障害のある人がいる・いた：20.5% 学校で一緒に勉強している・いた：19.8% 近所に障害のある人がいる・いた：14.6% ボランティア活動などで知り合った：8.2% 地域の行事などで知り合った：2.2%
	6 当事者団体への支援	<ul style="list-style-type: none"> 当事者への理解と受け入れ 	<ul style="list-style-type: none"> この1年間に、あなたは、趣味や学習、スポーツなどの活動をしましたか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.47・49 /障害福祉課】 	障害者団体などの活動 (障害者)：4.0% (障害児)：9.6%
			<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会の実現に向け、どの層に特に力を入れて周知・啓発を行っていくべきだと思いますか。 【男女共同参画社会に関する市民意識調査(平成29年3月)p.84 /男女共同参画課】 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の世帯：61.0% 高校生以下の子ども：40.9% 高齢者：26.0% 市の職員：20.3% 男女共同参画を推進する団体：18.1%
基本目標3 支え合い共に生きるまちづくり	1 ボランティア活動・NPO活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> 活動に参加する 日常生活の中で地域活動やボランティアに関心を持つ 地域の一員として地域福祉活動の担い手になる 	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動の支援、発展を目的とした「まつど市民活動サポートセンター」をご存知ですか 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.26/市民自治課】 	<ul style="list-style-type: none"> 知っており既に利用している：2.3% (平成22年度：2.1%) 知っているが利用したことはない：17% (平成22年度：16.3%) 名前も存在も知らない：78% (平成22年度：74.3%)
			<ul style="list-style-type: none"> 市民活動における市の支援について 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.28/市民自治課】 	<ul style="list-style-type: none"> 活動するための会場確保について ：積極的に支援すべき 46.2%、少しは支援すべき 40.6%、支援すべきでない 2.6% 活動に必要な情報の提供について ：積極的に支援すべき 55.1%、少しは支援すべき 33.0%、支援すべきでない 1.7% 活動に係わる各種団体との連携・交流について ：積極的に支援すべき 38.0%、少しは支援すべき 47.0%、支援すべきでない 3.8% 活動やイベントなどを一般市民に広報することについて ：積極的に支援すべき 56.2%、少しは支援すべき 32.7%、支援すべきでない 2.1% 活動に係わる財政的な支援について ：積極的に支援すべき 30.4%、少しは支援すべき 50.0%、支援すべきでない 9.4%

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標3 支え合い共に生きるまちづくり	N1 P O ボランティア 活動への 支援活動	<ul style="list-style-type: none"> 活動に参加する 日常生活の中で地域活動やボランティアに関心を持つ 地域の一員として地域福祉活動の担い手になる 	貴団体が、活動する上で、困っていることは何ですか。 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.28/市民自治課】	<ul style="list-style-type: none"> 団体内全体が高齢化している：48% 特定の個人に責任や作業が集中する：35.1% リーダーや後継者が育たない：32% 活動資金が不足している：28% 活動場所の確保が難しい：23.1% 役員や職員が不足している：20.9% 参加してくれるボランティアが不足している：20.9% 自分たちの活動をうまく広める方法がない：20.9% 役員や職員が忙しく、団体の活動時間が取れない：11.1%
	会2 福祉協会の 充実・地 区強化社	<ul style="list-style-type: none"> 市社協の事業内容を知る 地区社協の活動を知る 	貴団体(市民活動団体)は、どのような団体と連携・協力して活動をしていますか 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.59/市民自治課】	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動団体(NPO、ボランティア団体、任意団体など)：63% 県・市等の行政：25.9% 社会福祉協議会：25.2% 地縁組織(町会・自治会など)：23.7%
	り3 地域での 声かけ・ 支え合い 活動の 推進(重 点項目)	<ul style="list-style-type: none"> あいさつする 隣近所に住む人を知り、声かけを心がける 近隣の見守りを必要としている人を見守る プライバシーの尊重、過干渉しない 異文化について理解を深める 	<ul style="list-style-type: none"> お子さんは、現在、「おやこDE広場」、「子育て支援センター」等を利用していますか 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.183/子ども政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> おやこDE広場・子育て支援センター：13.7% 市で実施しているほかの事業(移動児童館のわくわく広場、保育所の園庭開放)：2.5% 地区社会福祉協議会の子育てサロン：0.8% 利用していない：72.5%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.23/広報広聴課広聴担当室】 	「地域とのつながり」 ・満足：8.0%、普通：54.5%、不満：13.8% ・(平成27年度)満足：8.7%、普通：54.7%、不満：14.8%
			<ul style="list-style-type: none"> 市が行っている認知症施策について、より充実させる必要があると思うものはどれですか 【いきいき安心プランⅥまつど策定のためのアンケート調査報告書(単純集計結果)(平成29年3月)p.26、79/高齢者支援課・介護保険課】 	(若年者) ・認知症の早期発見・早期診療の仕組みづくり：66.9% ・認知症予防教室の開催など、自らが認知症を予防できる取組み：46.6% ・近隣住民など身近な人が認知症の人や家族を支援してくれるやさしい地域づくり：41.2% (事業対象者・要支援認定者) ・認知症の早期発見・早期診療の仕組みづくり：46.5% ・認知症予防教室の開催など、自らが認知症を予防できる取組み：37.3% ・近隣住民など身近な人が認知症の人や家族を支援してくれるやさしい地域づくり：28.0%
			<ul style="list-style-type: none"> (保護者に対して)「あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人(家族、友人、親戚、同僚など)がいますか」 【子育て世帯生活実態調査報告書(平成30年3月)p.142/子ども家庭相談課】 	(小学5年生：困窮層)あり：74.7% なし：23.6% (小学5年生：一般層)あり：94.7% なし：4.2% (中学2年生：困窮層)あり：72.1% なし：24.2% (中学2年生：一般層)あり：93.7% なし：5.2%

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
<p>基本目標3 支え合い共に生きるまちづくり</p>	<p>3地域での支え合い活動の推進 孤立させない地域づくり 《声かけ・見守りの推進》(重点項目)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつする ・隣近所に住む人を知り、声かけを心がける ・近隣の見守りを必要としている人を見守る ・プライバシーの尊重、過干渉しない ・異文化について理解を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ・悩みやストレスをどなたに相談していますか 【「健康づくり」に関する市民アンケート調査報告書(平成30年3月)p.35 /健康推進課】 	<p>(男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族：43.6%、友人知人：30%、職場の上司同僚：24%、相談する人がいない：21.7% <p>(女性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族：61.1%、友人知人：61.1%、職場の上司同僚：14.9%、相談する人がいない：8.3%
			<ul style="list-style-type: none"> ・孤独を感じることはない 【子育て世帯生活実態調査報告書(平成30年3月)p.119 /子ども家庭相談課】 	<p>(小学5年生：困窮層) とても思う：24.7% 思う：31.9% あまり思わない：25.9% 思わない：13.9%</p> <p>(小学5年生：一般層) とても思う：37.5% 思う：30.3% あまり思わない：16.1% 思わない：13.7%</p> <p>(中学2年生：困窮層) とても思う：18.1% 思う：32.4% あまり思わない：30.8% 思わない：15.4%</p> <p>(中学2年生：一般層) とても思う：25.1% 思う：35% あまり思わない：25.1% 思わない：12.5%</p>
			<ul style="list-style-type: none"> ・あなたは、今後、参加してみたいと思う地域の活動はありますか。 【いきいき安心プランⅥまつど策定のためのアンケート調査報告書(単純集計結果)(平成29年3月)p.14/高齢者支援課・介護保険課】 	<p>(若年者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事(祭りなどの地域の催しもの等)：16% ・子どもや親を支援する活動：14.7% ・地域の生活環境の改善(美化)活動：12% ・見守りが必要な高齢者を支援する活動：9.5% ・特になし：58.1%
			<ul style="list-style-type: none"> ・あなたは、地域内のご近所の方とどのようなおつきあいをしていますか 【いきいき安心プランⅥまつど策定のためのアンケート調査報告書(単純集計結果)(平成29年3月)p.18・67/高齢者支援課・介護保険課】 	<p>(若年者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もいる：7% ・日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている：27.1% ・あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない：53% ・つきあいは全くしていない：7.7% <p>(要支援認定者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もいる：12.4% ・日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている：45.8% ・あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない：30.9% ・つきあいは全くしていない：5.5%

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標3 支え合い共に生きるまちづくり	4 子どもや高齢者・障害者等への虐待・暴力の防止		<ul style="list-style-type: none"> あなたは身近なところで虐待かもしれないと思ったことはありますか【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.149 /子ども政策課】 	<ul style="list-style-type: none"> ある：9.4% 虐待かどうかわからないが、おかしいなとおもったことがある：14.6% ない：73.1%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたは、子どもの人権が尊重されていないと感じるのはどのような状況に対してですか【平成30年度人権に関する市民意識調査(報告)問7-1 /行政経営課】 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者による子どもへの虐待・暴力：22.1% 仲間はずれや無視、身体への直接攻撃や相手が嫌がることをしたりさせたりする：21.1% いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬ振りをする：17.9%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたは、障害があることが原因で、日常生活の中で人権を損なう扱いを受けた経験がありますか。【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.50~51 /障害福祉課】 	家族や施設の人から暴力による虐待を受けた <ul style="list-style-type: none"> 障害者：1.9% 障害児：1.1%
			<ul style="list-style-type: none"> 普段、子育てをしているあなたの気持ちはどうですか【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.19 /子ども政策課】 	生活や気持ちにゆとりがないので、子育てにいらだつことがある <ul style="list-style-type: none"> 就学前児童保護者：42.1% 小学生保護者：33.8% 中学生保護者：23.0% 子どもを虐待しているのではないかと思うことがある <ul style="list-style-type: none"> 就学前児童保護者：7.1% 小学生保護者：5.9% 中学生保護者：4.4%
	5 地域での交流・ふれあいの場づくり【推進項目】	<ul style="list-style-type: none"> 行事、イベントへ参加する 市民同士の交流を促進する 外国人市民と交流を持ち、お互いに理解する 障害のある人との交流を持ち、お互いに理解する 	<ul style="list-style-type: none"> あなたの住まいの近く(歩いて15分以内)に、地域の方々と交流ができる場所(通いの場やサロン等)はありますか。【いきいき安心プランⅥまつど策定のためのアンケート調査報告書(単純集計結果)(平成29年3月)p.57 /高齢者支援課・介護保険課】 	(要支援認定者) <ul style="list-style-type: none"> ある：48.6% ない：27.7% わからない：21%
			<ul style="list-style-type: none"> 多様な世代と交流する機会のある人の割合【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.91 /広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 満足：5.3% 普通：47% 不満：16.6% (平成25年度)満足：4.1% 普通：47.1% 不満：19.4%
			<ul style="list-style-type: none"> 外国籍市民と交流している人の割合【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.128 /広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 大変よくある：1.9% (平成25年度：1%) しばしばある：1.7% (平成25年度：1.1%) ときどきある：9.4% (平成25年度：7%) あまりない：16.5% (平成25年度：13.9%) ほとんどない：68.8% (平成25年度：73.5%)
			<ul style="list-style-type: none"> あなたが住んでいる地域には、日常生活の中で、住民同士の交流・助け合いなどがあると感じていますか【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.9 /市民自治課】 	<ul style="list-style-type: none"> 大いに感じている：4% (平成22年度：3.9%) ある程度感じている：38.1% (平成22年度：37.7%) どちらともいえない：18.9% (平成22年度：16.8%) あまり感じていない：29% (平成22年度：31.3%) 全く感じていない：9.7% (平成22年度：9.8%)

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標3 支え合い共に生きるまちづくり	6 子ども・子育て支援	・声かけを行う ・子どもや子育ての現状を理解する ・行政や地域で行われている子育て支援事業を知り、利用する	・地域の課題解決を図るためのまちづくりにあたり、主に誰が活動していくことが理想か。 【協働のまちづくりに関する意識調査報告書(平成28年3月)p.29/市民自治課】	子育てに関する援助・相談、交流促進などの活動 ・主に市が行う：42.9% ・主に市民が行う：5.1% ・市と市民が対等に行う：44.8%
			・あなたは子育てに関する情報をどのように入手していますか 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.18 / 子ども政策課】	(就学前児童保護者) ・友人や知人：78.5% ・身内の人(親・兄弟姉妹など)：69.4% ・インターネットやSNS：63.3% ・保育所(園)・認定こども園・幼稚園・学校：49.3%
			・普段、子育てをしているあなたの気持ちはどうですか。 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.19 / 子ども政策課】	子どもがいると毎日楽しい ・(就学前児童保護者)：70.7% ・(小学生保護者)：61.4% ・(中学生保護者)：63.1% 子育てをすることで自分も成長している ・(就学前児童保護者)：70.2% ・(小学生保護者)：66.6% ・(中学生保護者)：70.7% 子育てが自分の生きがいになっている ・(就学前児童保護者)：36.9% ・(小学生保護者)：36.1% ・(中学生保護者)：31.9% 子育てについて不安になったり悩んだりすることがある ・(就学前児童保護者)：63.6% ・(小学生保護者)：63.3% ・(中学生保護者)：64.7% 子育てから解放されたいと思うことがある ・(就学前児童保護者)：21% ・(小学生保護者)：17.7% ・(中学生保護者)：17%
			・お子さんは、現在、「おやこDE広場」、「子育て支援センター」等を利用していますか。 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.60 / 子ども政策課】	(就学前児童保護者) ・おやこDE広場・子育て支援センター：13.7% ・市で実施しているほかの事業(移動児童館のわくわく広場、保育所の園庭開放)：2.5% ・地区社会福祉協議会の子育てサロン：0.8% ・利用していない：72.5%
			・松戸市は子育てがしやすいまちだと思いますか 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.91 / 子ども政策課】	(就学前児童保護者) ・とてもしやすい：8.2%、しやすい：46.8%、あまりしやすくない：12.9%、しやすくない：4.6% (小学生保護者) ・とてもしやすい：5.9%、しやすい：49.4%、あまりしやすくない：15.7%、しやすくない：5% (中学生保護者) ・とてもしやすい：6.6%、しやすい：50.8%、あまりしやすくない：14.5%、しやすくない：5.7%

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標3 支え合い共に生きるまちづくり	6 子ども・子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> 声かけを行う 子どもや子育ての現状を理解する 行政や地域で行われている子育て支援事業を知り、利用する 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の子育てに対して、地域全体での取り組みが必要だと思いますか 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.151 / 子ども政策課】 	(一般市民) ・そう思う：46.3% ・まあそう思う：37.5% ・あまりそう思わない：11.3% ・そう思わない：2%
			<ul style="list-style-type: none"> 地域の親子のために、あなたはどのようなことができますか。 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.151 / 子ども政策課】 	(一般市民) ・子どもが危険な目に遭いそうな時は手助けや保護をする：61.3% ・子どもが良くないことをしているのを見かけたら注意する：46.7% ・出会った時に気軽に声をかけあうなど、積極的に子どもにかかわる：37.8% ・交通機関や施設の利用時に子ども連れを手助けする：30.3%
			<ul style="list-style-type: none"> 松戸市のどのようなところが、子どもの成長・教育によいと思いますか。 【松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート調査報告書(平成31年3月)p.152 / 子ども政策課】 	(一般市民) ・居住環境がよい：そう思う57.4%、そう思わない15.9% ・医療環境がよい：そう思う55.9%、そう思わない14.9% ・街の自然環境がよい：そう思う52.2%、そう思わない24.9% ・商業施設が多い：そう思う22.9%、そう思わない53.7% ・子どもの遊び場が充実している：そう思う17.5%、そう思わない43.4% ・街の治安がよい：そう思う30.4%、そう思わない39.9%
基本目標4 福祉文化の創造	1 心のバリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> お互いを尊重する 思いやりやいたわりの気持ちを持つ 困っている人を見かけたら声をかける 	<ul style="list-style-type: none"> あなたは、地域社会の中に障害のある人への差別・偏見があると思いますか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.73 / 障害福祉課】 	(身体障害者に対して) ・ある：46.2%、ない：27.4%、わからない：24.6% (知的障害者に対して) ・ある：57.1%、ない：19.0%、わからない：22.0% (精神障害者に対して) ・ある：56.9%、ない：14.9%、わからない：26.0%
			<ul style="list-style-type: none"> 差別・偏見の生まれる理由は何であると思いますか。 【松戸市障害者計画策定のための市民アンケート調査(概要版)(令和2年3月)p.77 / 障害福祉課】 	(障害者手帳を所持していない方) ・障害者のことがよく理解されていないこと：60.9% ・障害のある人を守るという精神が社会に育っていないこと：39.4% ・幼い頃から障害者とふれあう機会がないこと：34.2% ・弱い立場にある人を軽んじる風潮があること：28.0%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたは、障害者の人権が尊重されていないと感じるのは、どのような状況に対してですか。 【平成30年度人権に関する市民意識調査(報告)問9-1 / 行政経営課】 	・障害または障害者についての理解が十分でない：23.5% ・就職活動や職場において不利な扱いを受ける：16% ・道路の段差や、駅や建物の段差などにより、外出に支障がある：12.8%
	世2 代間交流	<ul style="list-style-type: none"> 交流行事に参加する 自分の持つ知識、経験を交流事業に生かす 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な世代と交流する機会のある人の割合 【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.91 / 広報広聴課広聴担当室】 	・満足：5.3% 普通：47% 不満：16.6% (平成25年度) ・満足：4.1% 普通：47.1% 不満：19.4%

地域福祉計画に関連する各計画等の市民意識調査まとめ

基本目標	取り組み課題	個人(自助)の役割	取り組み課題に関連した質問項目	左記の回答結果
基本目標4 福祉文化の創造	3 福祉教育の推進	学校の福祉教育の取り組みに協力する	<ul style="list-style-type: none"> 障害者の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか【平成30年度人権に関する市民意識調査(報告)問9-2/行政経営課】 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者の就職機会を確保する：14.3% 学校教育の中で、障害者理解教育を充実する：13.8% 障害のある人が安心して外出できるように、建物の設備や公共交通機関を改善する：13.6%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたは、女性の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか【平成30年度人権に関する市民意識調査(報告)問6-2/行政経営課】 	<ul style="list-style-type: none"> 男女平等や性についての教育を充実する：18.1% 女性の就業機会の確保や、職業能力開発の機会を充実する：13.1% 女性が被害者になる犯罪の取り締まりを強化する：11.9%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたは子どもの人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。【平成30年度人権に関する市民意識調査(報告)問7-2/行政経営課】 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに自分を大切にし、また、他人も大切にする思いやりを教える：18.7% 教師の人間性、指導力を高める：13.1% 家庭内の人間関係を安定させる：12.6%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたは、日本に居住する外国人の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。【平成30年度人権に関する市民意識調査(報告)問12-2/行政経営課】 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人のための各種相談機能を充実する：17.2% 外国人の文化や伝統を尊重し、協調する態度を育むなど、国際理解教育を進める：15.5% 外国人と地域住民との交流を図り、相互理解を深める：15.4%
			<ul style="list-style-type: none"> あなたは、人権教育を促進していくには、学校においてどのような教育を進めていけばよいと思いますか。【平成30年度人権に関する市民意識調査(報告)問22/行政経営課】 	<ul style="list-style-type: none"> 「人を大切にする心や態度を育む」という教育を進める：26.7% すべての児童・生徒が基本的人権について考えるような教育を進める：22.3% 「差別をすることは悪いことである」という意識を持たせる教育を進める：15.6% 障害のある人や高齢者とのふれあいの場を多くするなど、交流教育を進める：14.3%
	4 ふるさとづくりの推進【推進項目】	地域社会において共有し、継承していく 新しい地域文化の創造	<ul style="list-style-type: none"> 住み続けたいと思う人の割合【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.170/広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 住み続けたい：68.3% どちらともいえない：17.3% 住み続けたくない：11.5% (平成25年度) 住み続けたい：61.3% どちらともいえない：25.2% 住み続けたくない：10.4%
			<ul style="list-style-type: none"> 松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.156/広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> している：17.2% あまりしていない：33.9% 全くしていない：46.7% (平成25年度) している：15.8% あまりしていない：33.7% 全くしていない：47.9%
			<ul style="list-style-type: none"> 史跡や神社、仏閣など歴史、伝統文化遺産の満足度【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.118/広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 満足：19.1% 普通：50.3% 不満：10% (平成25年度) ・満足：17% 普通：53.6% 不満：11.1%
			<ul style="list-style-type: none"> 文化、芸術に親しむ市民の割合【松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(平成29年10月)p.124/広報広聴課広聴担当室】 	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている：7.1% (平成25年度：9.4%) よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない：12.4% (平成25年度：12.3%) 時々鑑賞している：22% (平成25年度：22%) たまに鑑賞している：30.2% (平成25年度：29%) ほとんど鑑賞しない：26.5% (平成25年度：23.2%)